

平成30年度事業計画

【1】基本方針

平成30年度の診療報酬・介護報酬の同時改定が決定し、介護報酬改定率は全体でプラス0.54%となりました。報酬は全体でプラス改定になった半面、一部の介護サービスは基本報酬が引き下げられたり、算定要件が厳しくされたりと油断できない内容であります。今回の改定の主な特徴は「地域包括ケアシステムの推進」や「利用者の自立支援と重度化防止」、「多様な人材確保と生産性向上」などで、加算による重点配分が行われることです。とりわけ、医療との連携を評価する加算が多数創設し、上乘せされました。

賛幸会は設立当初より、高齢者福祉施設は無医村であってはならないとの理事長の強い信念のもと、「医療の提供できる高齢者施設」として診療所を中心とした医療連携が図られてきましたが、今回の改定により、その方針の正確性が証明されました。今後はより一層「科学的裏付けに基づいた介護」の実践へ繋げられるよう、職員の専門性と多職種連携の強化を図り、人材育成に尽力してまいります。

また、人材育成と併せて福利厚生や職員の心身の健康管理など、働く環境の見直しと魅力ある職場づくりに積極的に取り組んでいきます。

【2】平成30年度事業計画の重点目標

- ・専門職員の採用・定着・育成に組織的に取り組む。
- ・ワーク・ライフ・バランスを考えた柔軟な働き方の推奨と、ボランティアや介護助手などの幅広い介護人材を配置することにより、細やかなサービス提供につなげる。
- ・ホームページを有効的に活用し法人の活動状況等のPRや、採用状況など分かり易く情報提供を図る。
- ・地域貢献事業として避難訓練などの地域行事への参加や、介護予防教室の開催などに取り組む。
- ・新たに衛生委員会を組織し、快適な職場環境の形成を確保するとともに、職員の心身の安全と健康を確保する。

【3】社会福祉充実計画

- ・小規模多機能施設等の開設・運営事業に取り組む。
- ・職員及び面会者の駐車場整備事業として、既設駐車場の拡張を図る。
- ・施設の防災設備補強事業として特別養護老人ホームはまゆう既存棟2階ベランダからグループホームへ避難経路として渡り廊下の設置を図る。
- ・職員の作業環境の整備事業として、ICT活用による看介護カルテの電子化事業に取り組む。
- ・施設の大規模改修事業として、施設設備の修繕、設備器具等の改修、施設の老朽化に伴う施設改修工事に取り組む。

【4】評議員会

定時評議員会 平成30年6月開催

(平成29年度計算書類の承認及び事業報告、社会福祉充実計画)

【5】理事会

理事会 毎会計年度に4月を超える間隔で2回以上開催

(理事長及び業務執行理事による職務執行の状況報告、監事による計算書類の監査報告、社会福祉充実計画、事業計画、収支計画等)

【6】委員会活動について

・リーダー会	・給食委員会
・事故対策委員会	・広報委員会
・研修委員会	・行事レク委員会
・苦情処理（サービス向上）委員会	・環境美化委員会
・コンプライアンス委員会	・感染症対策委員会
・看取り委員会	・身体拘束委員会
・第三者委員会	・入居選考委員会
・衛生委員会	

【7】主な施設行事

月	行事内容	その他
4月	花見・入社式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外食ツアー（カフェ・回転すし等） ・ ドライブ ・ 誕生会 ・ かにっこ館・わらべ館・砂の美術館見学 ・ ふるさと訪問 ・ おやつ作り ・ 野菜市 ・ 足湯ツアー ・ カラオケ大会 ・ 食イベント （デザートバイキング、寿司イベント、芋煮会、秋刀魚の炭火焼き、手打ちそば、竹輪作り等）
5月	母の日イベント・運動会	
6月	父の日イベント・そば打ちイベント	
7月	七夕・縁日・特養合同家族会	
8月	流しそうめん	
9月	敬老会・グループホーム家族会	
10月	秋祭り	
11月	紅葉狩り・法人内研究発表会	
12月	クリスマス会・もちつき大会・学習会	
1月	新年会・特養合同家族会	
2月	節分・バレンタイン	
3月	ひな祭り	

【8】ボランティアさんの活躍による主な行事

喫茶「オレンジカフェ」の運営、野菜市、歌謡ショー、生け花教室、お茶教室、大正琴、歌、踊り、マジックショー、草取り、赤ちゃん先生プロジェクトなど

【9】施設外研修会への参加

ボランティア担当職員研修会/苦情受付担当者研修/人生の最終段階における意思決定支援研修会
 広報力向上研修/介護職員等喀痰吸引等研修/食中毒発生防止研修会
 看護師・精神福祉士のためのストレスチェック実施者養成研修/社会福祉法人会計実務初任者研修

社会福祉法人会計セミナー/社会福祉施設労働災害防止説明会/介護認定調査員研修
 介護職のための接遇セミナー/介護職のための薬の知識/全国老人保健施設大会
 認知症介護実践者研修/地域の認知症予防リーダー養成講座/ユニットリーダー研修
 認知症介護実践リーダー研修/認知症介護実践リーダー研修

【10】施設内研修会など

月	研修内容	その他
4月	防災訓練、交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全運転研修 ・ 階層別研修 ・ 新人研修 ・ 3年目職員研修 ・ 中途採用者研修 ・ 指導的職員研修 ・ 準幹部職員研修 ・ 各種介護技術研修 ・ コンプライアンス研修 ・ 人事考課者のための研修 ・ 各外部研修の伝達講習 ・ ノーリフティング研修 ・ メンタルヘルス研修
5月	個人情報プライバシー保護	
6月	食中毒について	
7月	リスクマネジメント	
8月	ケアプラン、高齢者の脱水対策	
9月	ストレスマネジメント	
10月	高齢者虐待、身体拘束防止	
11月	法人内事例発表	
12月	感染症予防（ノロ・インフル）	
1月	誤薬予防について	
2月	ユニットケアについて	
3月	看取りについて	

【11】施設外への講師等の派遣

- ・ 地域研修会（人権福祉センター、公民館、学校等）に看護師・介護福祉士・理学療法士・介護支援専門員など専門職員を講師として派遣
- ・ 高草人権福祉センター運営委員派遣
- ・ 江山人権福祉センター運営委員派遣
- ・ グループホーム三希堂運営推進委員派遣
- ・ 鳥取刑務所職員向け研修へ講師派遣
- ・ 鳥取医療看護専門学校へ講師派遣

【12】外部評価・監査受審

所轄庁による法人監査/鳥取市による実地指導/グループホーム外部評価/定期巡回随時対応型訪問介護看護外部評価/鳥取市あんしん介護相談員定期訪問/利用者・家族への満足度アンケート
 福祉サービス第三者評価

【13】地域との連携

- ・ 地域自治会との連携による防災訓練、避難訓練、清掃作業
- ・ 地域の老人会を足湯ツアーにご招待（兼介護予防教室）
- ・ 地域の各種イベントへの参加

※地区敬老会／中学校運動会／地域資源回収（古紙など）活動／とんど祭り

- ・ 高校生の職場体験ボランティア受入（県社協主催）
- ・ 地域研修会への参加（江山人権福祉センター）
- ・ グループホームはまゆうの里 運営推進会議、ネットワークの会
- ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 医療介護連携推進介護
- ・ 地域でのミニデイサービス
- ・ 家族介護講座の開催
- ・ オレンジカフェの活用（趣味の会の開催、音楽鑑賞会、認知症講座、家族会など）
- ・ 足湯コーナー、パワリハ機械の無料開放
- ・ 地域住民による野菜市の開催
- ・ 交通安全週間の街頭でのあいさつ運動
- ・ 地域児童を招いてのふれあい学習会